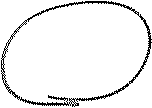
Miyazaki International College Course Syllabus

2019 Spring

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| Course Title ( Credits ) | | EDU313 Pre-and Post Practicum  事前・ 事後指導 (1 credits) | |
| Course Designation for TC | | 教職に関する 科目 Teaching licensing program related course | |
| Content Teacher | | | |
| Instructor | | 樋口　晶彦　Akihiko Higuchi | |
| E-mail address | | ahiguchi@sky.miyazaki-mic.ac.jp | |
| Office/Ext | | MIC 1- 413 *I* 3738 | |
| Office hours | | Thursday 11:00-12:00 | |
| Language Teacher | | | |
| Instructor | |  | |
| E-mail address | |  | |
| Office/Ext | |  | |
| Office hours | |  | |
| Course Description: | | | |
| 教育実習が実り 多いも のと なるよ うに事前と事後にきめ細やかな指導を行う 科目である。 事前指導において教育実習について意義や形態、内容と方法、更には心得など、理解を深めた上で教育実習本番に臨む 。 また、教育実習を終えた後、口頭発表を行う。それによって実習参加の反省と課題などの 整理をし っかり 行い 教職に関する 科目を受講して締めく く り をする。 | | | |
| Course Goals/Objectives: | | | |
| ・ 教育実習が充実したものになるよう事前の準備をしっかり整える 。  ・ 教育実習の自標達成に向けて積極的に授業に取り組む。  ・ 教育実習を振り返り反省と課題を明確にする 。 | | | |
| Tentative Course Schedule | | | |
| No/Week/Day | Topic | | Content |
| 第 1 回　４月10日（水） | 事前指導　担当　樋口晶彦  教育実習の概要、意義、目的、内容の説明　Power pointでの説明 | | 教育実習の意義、履修上の留意点 、 評価方法等説明 |
| 第 2 回　４月17日（水） | 事前指導　担当　樋口晶彦  学習指導案、細案と略案の説明 | | 学習指導案の説明 |
| 第 3 回 　4月24日（水） | 県教育委員会高校教育課指導主事  担当　山下亮介先生の講話 | | 教育実習のための準備と心得 |
| 第 4 回　5月8日(水) | 教育実習に備えて学校訪問の実施（１）  担当　清武中学校　太田京子先生の授業参観（英語） | | 宮崎市清武中学校訪問 |
| 第 5 回　5月15日(水 ) | 担当　　樋口晶彦  教育実習に備えて学習指導案の復習、細案の作成 | | 学習指導案の略案と細案の復習 |
| 第 6 回　5月22日(水) | 本実習 参観、意見交換と指導  　　実習校観察担当　樋口晶彦 | | 各実習校での実習の参観 |
| 第 7 回　5月29日(水) | 本実習　参観、意見交換と指導  実習校観察担当　樋口晶彦 | | 各実習校での実習の参観 |
| 第 8 回 6月5日（水） | 本実習　参観、意見交換と指導  　実習校観察担当　樋口晶彦 | | 各実習校での実習の参観 |
|  |  | |  |
| 第 9回6月12日（水） | 本実習　参観、意見交換と指導  　実習校観察担当　樋口晶彦 | | 各実習校での実習参観 |
|  |
| 第 10回6月19日（水） | 教育実習を終えて体験発表（１）  　担当　樋口晶彦 | | 教育実習の体験発表、意見交換、質疑応答 |
| 第11回6月26  　　日（水） | 教育実習を終えて体験発表（２）  　担当　樋口晶彦 | | 教育実習の体験発表、意見交換、質疑応答 |
|  |  | |  |
| 第 12 回　7月4日（木） | 教育実習を終えて体験発表（３）  　担当　樋口晶彦　現3年生を交えての発表 | | 教育実習の体験発表、意見交換、質疑応答 |
| 第13回7月10日（水） | 教員採用試験直前対策、準備、模擬テスト  　担当　樋口晶彦 | | 宮崎県、鹿児島県の教員採用試験問題の直前の準備 |
|  |  | |  |
| 第14回7月17日（水） | 教育実習を終えて体験発表（４）  　担当　樋口晶彦 | | 教育実習の体験発表、意見交換、質疑応答 |
|  |  | |  |
| 第15回7月24日（水） | 教育実習全般のまとめ  　担当　樋口晶彦 | | 教育実習に参加して教育実習全般のまとめ |
|  |  | |  |
|  |  | |  |
|  |  | |  |
| Required Materials: | | | |
| テキス ト：教育実習の手引き 参考書：中学校学習指導要領、高等学校学習指導要領、教育関係法規 | | | |
| Course Policies (Attendance, etc.) | | | |
| 教職を目指す学生として教員の崇高な使命をよく理解するよう努めることが肝要である 。 授業は欠席や遅刻をすることなく 積極的に参加するように心がけること。 特に、 時間に凡帳面であることと、 日常生活の態度 （ あいさつ、 身なり 、 言葉遣い等） には気をつけること。 教員採用試験に向けて教職教養の勉強をしっかり して力をつけること。 | | | |
| Class Preparation and Review | | | |
| 事前学習  ①研究発表の指示が ある場合は、きちんと調べて臨むこと。  ②英語に関する模擬授業については、実施する日時・内容等についてあらかじめ指示するので、準備して臨むこと。  事後学習  ① 授業後に講義内容について 自分なりに整理し直し、授業内容を完全に理解しておくこと。  ② 毎回授業の中で、実施するTask について、授業の後に自分 で再思考し、自分の考えをきちんと整理して記入しておくこと。 | | | |
| Grades and Grading Standards | | | |
| 評価  教育実習前の準備の状況や日常の授業などと教育実習終了後に提出する実習記録簿、体験発表等を参考にして総合的に評価する。 | | | |
| Methods of Feedback: | | | |
| レポート・答案等の提出物へのフィードバックについては、以下の方法等による。  ・コメントを記載して返却する。  ・授業またはオフィスアワーに、口頭で行う。  ・答案例を配布する。 | | | |
| Diploma Policy Objectives: | | | |
| Work completed in this course helps students achieve the following Diploma Policy objective(s):  3. The ability to identify and solve problems  4. Advanced communicative proficiency in both Japanese and English | | | |
| Notes　教育実習期間である5月20日～6月16日までは教育実習の事前・事後指導はありません。  　　　 各実習校観察を事前・事後指導の内容に含めています。 | | | |
|  | | | |